



変わるものと変わらないもの

副校長 武井 和幸

最近、「平成最後」という言葉をよく耳にします。5月1日から新しい元号になるので、これからのすべてのことが平成最後に当たります。時代が変わるのだなと実感させられます。さて、この平成の約30年間多くのものが変わってきました。世の中の様子や生活の暮らしもかなり変わり、便利になってきました。その一つの例として、スマートフォンなどは代表的なものかもしれません。平成の初めの頃は、携帯電話もあまり普及していない頃でしたが、今では、スマートフォンをたくさんの人が所有し、スマートフォンで多くのことができてしまうまでに技術が進歩しました。これからの時代はAIがさらに発達し、人間の力ではなく機械が行うことが増えていくことも予想されます。新しい時代がどのように進歩していくかが楽しみでもあり、不安でもあります。

さて、新しい時代を作り、その中で生きていくのは今の子供たちです。新学習指導要領が2020年から完全実施になり、学校でも未来に活躍する子供たちの教育を見つめ直していかなくてはなりません。新学習指導要領では、「学びに向かう力・人間性等の涵養」「生きて働く知識及び技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」の3つの柱が中心になっています。この柱は新しい時代に必要となる資質・能力といわれています。これらの資質・能力を育てるために、外国語の教科化やプログラミング教育など新しい分野が入ってきます。その内、一人一台タブレットを使って学習をするということも行われていくかもしれません。学校としては、これらに対応していかなくてはなりません。教職員一同しっかりと進めていく所存です。

しかし、学校として子供たちが将来新しいものに順応していけるような力をつけていく反面、今までと変わりなく、しっかりと身に付けていかなければならないこともたくさんあります。例えば、あいさつです。あいさつは相手とかかわる第一歩です。しっかりと相手の目を見てあいさつをしなくては、相手とかかわることができません。そのため、今年度から田柄小では「語先後礼」で子供たちを指導しています。あいさつをしてから、頭を下げるという行為です。このことで、相手の目をしっかりと見て、あいさつができるようになります。学校生活全般で行っていますので、子供たちにかなり身に付いてきています。このような力は、いつの時代になっても大切なものではないでしょうか。他にも時代が変わっても、今までと変わらずに身に付けていかなければならないものがたくさんあります。私たちは、これからの時代を見据え、どんな力を付けていくべきかを考えながらも、今まで大切にしてきたものもしっかりと指導していく必要があります。一方で、子供たちの力は、学校だけでは身に付かないこともたくさんあります。家庭や地域の力も重要です。これからの時代を生きる子供たちのために、新しく必要な力と今までと変わらず必要な力とを併せもった子供たちの育成に努めていきたいと思います。

～子どもたちの

パンジーの植え付け（6年）

6年

1月11日（金）の2校時にパンジーの植え付けを行いました。地域の吉田さんにパンジーの植え付け方の指導をいただいた後、グループで協力してプランターに植え付けを行いました。色とりどりのパンジーの苗を、プランターに4株ずついねいに植え付けました。寒い中での作業でしたが、どの子どもも楽しそうに活動をしていました。

このパンジーは、3月の卒業式の会場の入口を彩るものです。冬の寒さを乗り越え、春になってパンジーの花が咲きほこる頃、6年生もいよいよ卒業式です。

小学校の残りの日々を大切にしながら、愛情をもってパンジーを育てていけるように指導します。



卒業記念もちつき大会（6年）

6年

1月12日（土）に、卒業記念もちつき大会がありました。6年生の卒業を祝い、地域の方やPTAの方が中心となり、毎年行ったださっているものです。6年生は一人一人小杵を持ち、この地域に伝わる「千本づき」を体験しました。臼を囲み息を合わせて順番にもちをついていきます。タイミングを合わせるのが難しく、杵と杵がぶつかってしまう子もいました。その後、つきたてのもちをお汁粉やお醤油でいただきました。自分たちでついたもちの味は格別に美味しく感じられたようです。このもちつき大会は、卒業を控えた子ども達にとって、これまでの小学校生活がたくさんの方々を支えられていたことに改めて気付くよい機会となりました。感謝の気持ちを大切に、卒業までの日々を過ごしていきたいと思います。

社会科見学（3年）

3年

1月17日（木）に、社会科見学に出かけました。バスで白石農園、練馬区役所、石神井公園ふるさと文化館を巡って学習をしてきました。白石農園では、百羽のにわとりや、トラクター乗車体験とともに、白石さんから出された練馬大根や農機具についてのクイズに夢中になって楽しく学習することができました。子どもたちは、元気よく手を挙げ、素晴らしい質問をたくさんすることができました。区役所20階の展望台からは、東西南北を眺めて、富士山や田柄小学校、スカイツリーを見つけました。ふるさと文化館では古民家や昔の道具を見て、練馬の人々の暮らしの移り変わりに思いを馳せました。社会科の学習を深めることができた一日になりました。



学校生活～



社会科見学（5年）

5年

1月24日（木）、5年生は社会科見学に行きました。午前には北本市にあるグリコピア・イーストへ行き、ポッキーとプリッツの製造工程を見学しました。普段食べているお菓子がどのように作られているのか、興味深く見学することができました。機械によって大量のお菓子が製品化されていく様子を間近に見ることができました。

午後は川口市にあるスキップシティの映像ミュージアムへ行き、様々な体験をしました。特にスタジオ収録体験では、一人一役担当し、実際のニュース番組がどのように作られ、放送されているのかを学びました。生放送の緊張感も味わうことができ、とても貴重な体験となりました。



方言の授業（5年）

5年

鹿児島県喜界島出身の説先生をお招きして、方言の授業をしていただきました。方言を用いて友達とやりとりをしたり、各地の方言で書かれた詩を読んだりして、方言に親しむことができました。

また喜界島の風景の写真や、学生時代に星空の下でサッカーをした話に、子ども達は目を輝かせて聞き入っていました。

最後に共通語と方言で会話をしました。固有名詞は、共通語も方言も同じなので、意図を聞き取ろうと注意深く聞く子ども達が印象的でした。方言を通して言葉の世界を広げたことはもちろんですが、説先生の温かなお人柄にふれることのできたよい経験となりました。



大根の収穫（3年）

3年

1月30日（水）に、大根の収穫をしました。吉田茂雄さんの畑をお借りし、総合的な学習で大根を育てる体験をさせていただきました。9月に種をまきましたが、台風の影響で吉田さんにまき直していただき、11月に間引きをしました。冬は気温が低いので育ちが遅く、収穫が1月になりました。その間、収穫の日を3年生みんなで楽しみにしていました。

まず、大根の抜き方を教わりました。大根の葉の上の方を持って引き抜きます。なかなか抜けない児童もいました。みんな無事に収穫ができ、満足そうでした。児童は早速、家で調理をしてもらって食べたようです。「美味しかった！」と感動していました。



《2月の行事予定》

1	金	クラブ活動 (3年生見学)
5	火	安全指導日
6	水	なわとび月間終
7	木	ユニセフ集会 入学説明会
8	金	クラブ活動 (3年生体験) ユニセフ募金日
9	土	学校公開日 ユニセフ募金日 1/2 成人式 (4年)
11	月	建国記念の日
13	水	研究会のためB時程午前授業 (下校 13:00)
14	木	児童集会 元気アップタイム 米米プロジェクト発表会 (5年)
15	金	B時程5時間授業
19	火	学校説明会 14:50～ PTA総会 15:30～ ことわざ授業 (6年)
20	水	たてわり班活動
21	木	音楽朝会
22	金	クラブ活動(最終) 保育園との交流会 (1年)
26	火	元気アップタイム 幼稚園との交流会 (1年)
27	水	馬頭琴演奏会 (2年)
28	木	たてわり班活動 (中休み)
1	金	6年生を送る会・6年生とのお別れ給食会 委員会 (最終)

ユニセフ募金について

代表委員会担当

代表委員会の取り組みで、ユニセフ募金を行います。各家庭でも話題に出していただき、ご協力をお願いします。

募金日：2月8日(金)、9日(土)

時間：8:00～8:15 (昇降口前)

学校説明会について

教務主任

12月には、本校の教育活動に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

下記の日程で、学校説明会を行います。今年度の成果と課題をお伝えするとともに、平成31年度の予定についてご説明いたします。ぜひ、ご出席ください。

日時 2月19日(火) 14:50～15:20

場所 体育館

内容

- ・学校アンケートの結果について
- ・学校関係者評価について
- ・31年度の方向性について
- ・31年度的主要な行事予定について

※学校説明会に続き、PTA総会を15:30より行います。

抜根とシダレザクラ

副校長

平成28年度に学校内の桜の木が高齢化のため倒木の恐れがあり、7本もの伐採を行いました。そのため、切り株が7つも校内に残りました。

昨年度、1つ抜根をするとともに、60周年記念植樹としてソメイヨシノを植樹していただきました。そして、今年度は2カ所抜根し、その後にシダレザクラを植樹していただきました。

まだ4カ所切り株が残っていますので、それらは来年度以降順次行っていただける予定です。

抜根作業を見ていると、桜の木の根が大地に深く根付いている様子がよく分かりました。機械を使っていたのですが、それは大変な作業でした。

大木の桜の伐採は寂しさを感じますが、新しい苗木の生長が今後の田柄小学校の歴史を見つめてくれることでしょう。在校生と一緒に大きくなっていく桜の成長が楽しみです。

2月の生活指導目標

「寒さに負けない体をつくろう」

生活指導部

寒い日が続きますが、田柄小の子どもたちは、休み時間に校庭や中庭で元気よく遊んでいます。感染症予防のために、外から帰ってきたら、手洗い・うがいをすることも指導しています。なわとび月間では、短なわの練習を一生懸命する子も多く、積極的な姿が見られます。外で元気に遊ぶことは、風邪やインフルエンザにかからない健康な体づくりにつながります。また、1月に元気アップチャレンジカードで取り組んだ基本的な生活習慣の定着は、体の免疫力を高める上でもとても大切です。引き続き、ご家庭での声掛け、ご協力をよろしく願いいたします。